

FLORE21 ホットニュース

秋のお彼岸となりましたが、お花の売れ行きはどうでしょうか？

この週末はあいにくのぐずついたお天気ですが、気温も少し下がりお出かけしやすくなっているのではないのでしょうか。

来週はもう一度30℃を超える天気予報ですが、やっと最低気温は20℃を切るようになり、朝晩は虫の声も聞こえてきます。

やっと、秋です。

今週のホットニュースは、

○大田店 大正10年生まれ 御年102歳 大好きなおばあちゃん

○世田谷店 千葉県柏市・あけぼの山農業公園に行ってきました！

○葛西店 初挑戦 お友達に花束を作りました。

○会長小池のコラム(過去記事) 「一人ひとりが輝く道」従業員と共に

以上の3レポートです。それでは、どうぞご覧ください

OFLOの部屋

祝！！ 『敬老の日』！！

今年もあれやこれやともう9月。9月といえば 『敬老の日』

国民の好きな祝日ランキングでもスポーツの日について7位にランクイン！！

花に携わるわたしたちにとっても大切な我らが『敬老の日』…

そもそも「敬老の日」とはなんぞや！？

そんなみなさんの疑問にお答えするために今回は敬老の日をぐぐっと掘り下げていきたいと思います。

敬老の日の始まりは昭和22年。兵庫県のある村でお年寄りを大切にし、お年寄りの知恵を生かした村づくりをしようという考えのもと「年寄りの日」が提唱されたのが始まりだそうです。

その後全国に広まり昭和41年に国民の祝日「敬老の日」となりました。
9月の第3日曜日… 昭和生まれの私にとって今でも『敬老の日』といえば9月15日…『天皇誕生日』といえば4月29日 なんだけど…

さてそれはおいとき

やっぱり敬老の日にはお花ということで 特にイチオシのお花をいくつか紹介したいと思います。



よっぴーのおすすめ品種 **天の川**

トップバッターを飾るのは9月に旬を迎える
りんどう

敬老の日の主役といえばやっぱり、りんどう。

りんどうと言えば「紫」

紫色は古来から高貴な色として扱われ 尊敬、敬愛の意味が込められています

りんどうの根は漢方薬の1つとして重宝されており、健康と長寿の願いをこめて贈るのにぴったり。

花言葉 「誠実」 「勝利＝病気に打ち勝つ」



『菊 マム』

秋を象徴する存在

中国では仙人の住むところに咲く花とされ、古くから不老長寿の象徴とされる

花言葉は 「高潔 高尚」

尊敬するおじいちゃんおばあちゃんにピッタリのお花

暑さを吹き飛ばせ。

よっぴーのおすすめ品種 **ダンテレッド**



『胡蝶蘭』

花言葉は「幸せが飛んでくる」
 なんとおめでたい言葉でしょう
 蝶が舞うような花姿！！

その優雅さはアレンジにいければ
 華やかさ100倍！！

よっぴーの一押し品種 **ベイサム**



『バラ』

花世界の女王 愛の伝道師
 誰もが知ってる人気者。

赤いバラの花言葉は「愛情」
 ピンクは「感謝」
 白色は「尊敬」

何を送っても絵になる薔薇
 喜んでもらえること間違いなし！！

よっぴー一押し品種 **オールウェイズ オンアサイド**

やっぱり「団子より花だよね」ってことで、私も感謝を
 こめておばあちゃんにお花を送りました。

胡蝶蘭と菊を入れて秋っぽくとのリクエスト…
 素敵なアレンジ作っていただきました。





大正10年生まれ 御年102歳
西暦でいうとななななんと 1921年生まれ

関東大震災よりもっと前、第一次世界大戦の少し後

教科書にも出てくる偉人 野口英世 宮沢賢治さんとも同じ時代に生まれました。

ガス 水道 電気が家庭に普及し、カレーライスやコロッケなどを食べるようになり、サラリーマンが登場した時代

今では当たり前の西洋文化が花開いた時代

そんな時代から昭和 平成 令和 を生きてきた…私の大切なおばあちゃん。

これからも毎年お花を送れるように…

『花は人を幸せにできる』
目指せ長寿日本一！！！！



大田店 福村

世田谷店おすすめ

世田谷加工部佐藤です！

今回は千葉県柏市にありますあけぼの山農業公園に行ってきました。

柏市の市制施行 40 周年を記念して 1995 年にオープンしたこの公園は、2 つの公園で構成されていて、今や柏市のシンボリックな風車と、体験農園、トマトハウス（地場野菜の直売所）、果樹園、加工実習館、展示温室、ハーブ園、水生植物園などがあり、農園の花畑には綺麗に手入れされた四季の花々が咲き乱れる広さ 18ha の「あけぼの山農業公園」。

もうひとつが日本庭園、柏泉亭、竹林、つばき園、芝桜園、小林一茶の俳句碑、などを擁する広さ 5.9ha の「あけぼの公園」になっていて 2 つの公園を合わせると 24ha ほどの大きな公園になっています。



風車前の花畑が有名で、柏を代表する観光スポットになっていて四季折々の草花が植えられています。

春はチューリップ
夏はひまわり
秋・冬はコスモス

10月上旬から2万平方メートルのコスモス畑が見頃を迎えます。

例年、風車前ではピンク系のコスモスが果樹園横花畑ではキバナコスモスが一緒に咲き誇り、幻想的な風景を楽しめます。コスモスの見頃に合わせて

10/7(土)~11/5(日)「コスモスウイーク」が開催されオリジナルスイーツの期間限定販売、農業公園まつり、ワークショップまつり、ハンドメイドマルシェなど行う予定になっています。

毎年、風車周辺をピンク・紫・白・オレンジのコスモスが咲き誇り非日常的な雰囲気を作り出してくれていて、たくさんの来場者が写真を撮るために来るそうです。

訪れた日の状況は下の2枚で風車前は草丈が30~50cmくらい伸びて、先端にはつぼみも見えてきている状況でした。



7、8月と違って朝晩の気温差がでてきているので台風とか長雨がなければ例年通り9月下旬~10月中旬には開花するのではとっていました。

風車横にはスイレン・ハス池があり若干鑑賞することが出来ましたが間もなく見頃終わりだと思いました。

今夏に公園で咲いた花は**酔妃蓮(すいひれん)**





名前の由来は紅の入りかたが、酔って頬を赤らめたお姫様の顔を連想させることから名づけられた蕾が付きやすい大型種です。
江戸期の図譜にも似たような花が描かれており、花卉の先端が赤くなる「爪紅種」では代表的な品種です。

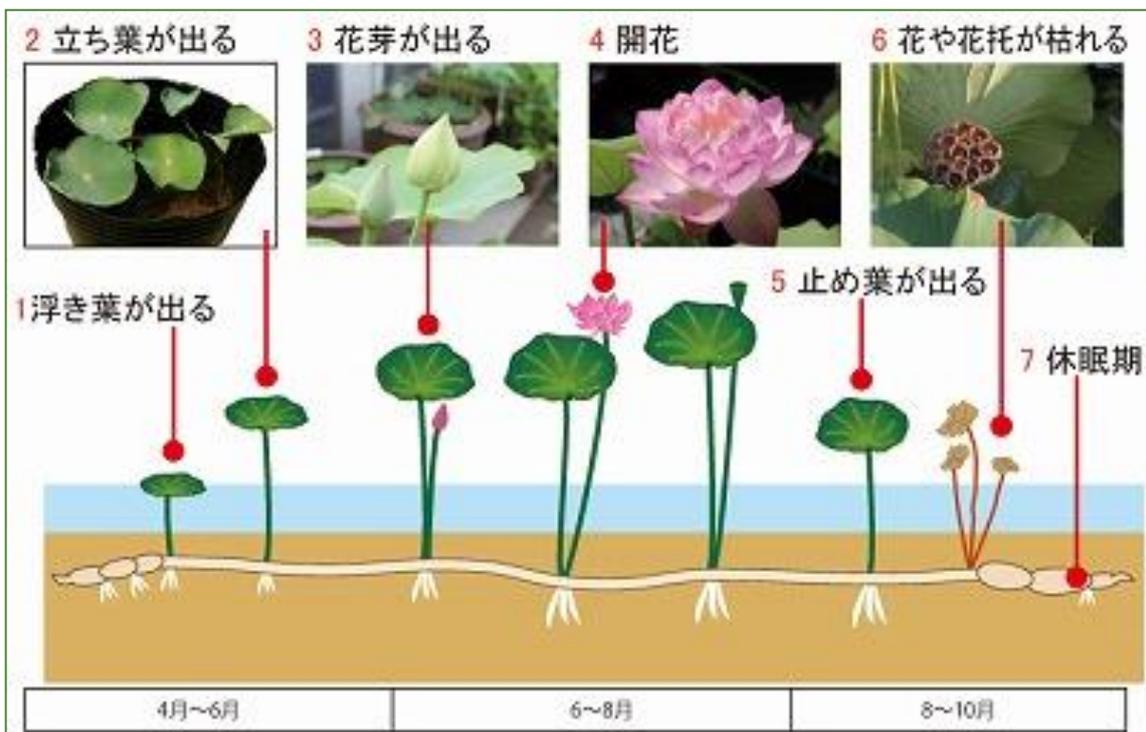


王子蓮(おうじはす)

蕾の外側が緑、開花するとクリーム色になる珍しい品種です。

現在の上皇上皇后陛下がアメリカ黄蓮の実を譲り受け、日本に持ち帰り当時の皇太子殿下にちなみ「王子蓮」と命名されました。

公園の王子蓮は病気に強いため、最初の王子蓮を種子で増やした子孫と思われます。



あけぼの山農業公園の中に、小さな展示温室(亜熱帯植物)があって温室の中にも季節があるようで、咲いているお花が少しずつ変わっています。

温室の中は、天井まで葉が茂り、全体が薄暗いです。高いところに咲くお花は、逆光になり低いところには一部だけ光が差し、光の明暗が極端です。蚊も多かったです。



ストレリチア



プルメリア



コウモリラン



ブーゲンビリア



赤花時計草



パパイヤ

最後に余談ですが、あけぼの山農業公園には「Akebono Beach Park(あけぼのビーチパーク)」があり手ぶらでバーベキューやテントカフェ、ホットサンド、クレープなど家族、ワンちゃんと一緒に楽しい過ごせる施設もあるので1日楽しめる公園になっています。

夏休み期間中のウォーターランドや冬のイルミネーション、お子様向けの食育や農業体験等の講座のイベントも多数実施されています。

公園内には6月上旬からブルーベリー・ブラックベリー摘み取り、11月上旬からミカン狩り、12月中旬からいちご狩りができるところもあるので散歩がてら行くのもいいかなと思います。



キバナコスモスは、場所によって開花状況が違うので全体の4~5分咲きくらいでした。風車近くの花畑がたくさん咲いていました。

10月に入ったらもう一度リベンジしに行ってみようと思います。

加工部 佐藤

仕入れの素☆葛西店

ゼルダの伝説をクリアしていないのに
ピクミン4を買ってしまいました。
お久しぶりです。野村です。



入社半年だし何かしたいな~😓
そうだ！友達に花束を贈ろう！

入社6か月目となり、少ないとは思いますがこれまで色々なお花を見てきました。
インプットの次はアウトプットです。
ということで、今回は友人3人に贈った花束を発表します！
ド素人なので温かい目で読んでくださいませ(。・。・)

◆ まずは好みを聞いてみました
友人A「オレンジ！」

友人B「黄色！バラとかユリが好き！」

友人C「紫とか青とかグリーンとか寒色系！」

コレめっちゃ可愛いし
友人Cっぽい！

可愛いけどお高いのね
(´;ω;`)ウゥ

黄色これしかないけ
ど保つのかな…

◆ 色々悩みつづ買ったお花がこちら

ガーベラファンタ、ペティジェラード、ベベット
バラアバランシェ、シフォンベール
カーネーションピーチマンボ、ティントユカリラベンダー
アジサイミナヅキ スターバースト
オキシペタラムピュアブルー
ワックスフラワーアイボリーパール
シダ玉シダ

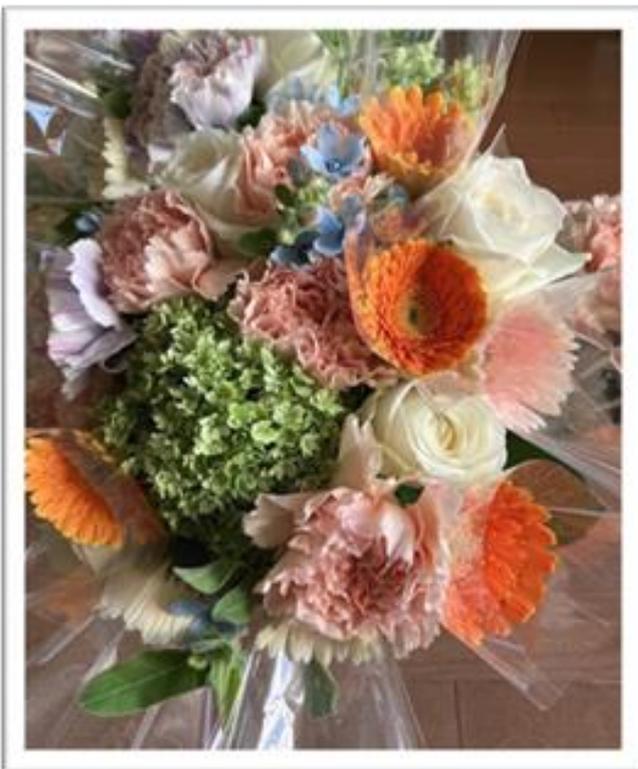
葉物入れてみたいけ
ど難しそう

色味や日持ち、値段だけでなく枝ぶりや茎の長さなど、考慮すべきことがたくさんで
選ぶのが大変でした🥲

アドバイスを下さった皆様に、心より感謝申し上げます。

◆ 作った花束がこちら！

※配送があるためガーベラのフィルムは取っていません。
果たしてこの判断はあっているのでしょうか???



1 作目：まずは**オレンジ**

アジサイの場所が激ムズいし
まとまりがないような。

青を混ぜるべきではなかった
のかも…



2 作目：オレンジリベンジ

似た色で固めてみました！
ボール状に作るのって難しい。



3 作目：黄色

シダとワックスフラワーを入れたことで野性味を感じる仕上がりになりました！



4 作目：寒色系

一番の自信作です！！
ティントユカリラベンダーが
ピュアブルーの寒色とペティ
ジェラードの暖色の調和をと
ってくれています。

「綺麗」「かわいい」「癒される」「部屋がいい感じ」

とってもらえました！
3人が幸せな気持ちになっていたらうれしいなあ



～余ったお花たち～

そのまま活けたり、ドライフラワーにして自分の家に飾っています。

こちらのカーネーションとガーベラは一週間経つのにまだまだ元気です 😊

ご覧いただきありがとうございます。

以上、葛西店 野村でした!

会長 小池潔のあれこれコラム (過去記事)

「一人ひとりが輝く道」(2018年09月21日号より)

1986年、現在のフローレ21の前身フローレが設立されました。設立されたその年に花の情報誌「フローレ」というA3サイズのミニ新聞を発刊した。当時東京に20社ほどの仲卸が営業をしていました。このホットニュースと同じようなコラムがその情報誌にもあり創刊号でこのように言っています。

「フローレがオープンして半年。延べ7000人以上もの花屋さんがご来店下さった」

「既存の市場に飽き足らない何かを、小売りの方たちは、常に摸索されているに違いない」

「そもそも花の流通システムは半世紀にわたって基本的には変わっていない、使用量は当時と比較にならないほど増大していし、扱われている種類、品質も格段に変化している」

「花の流通だけが変わらないはずがない。短時間で効率よく、熟練の必要のない仕入れ、そんな花屋さんのニーズがフローレとの緊密な結びつきに繋がった1つの要因のように思われる」

